
長中魂



平成29年3月16日(木)

第36号

伊豆の国市立長岡中学校だより
文責 守野 和弘

感謝の思いあふれる「3年生を送る会」



3月9日(木)の午後、卒業していく3年生のために、「3年生を送る会」が行われました。

1・2年生はこの日のために4か月かけて構想を練り、練習をしてきました。応援団によるオープニング、思い出ビデオ、3年生頑張った大賞、お世話になった先生からのメッセージ、各部活動からのメッセージ、合唱、エールなど、内容がとても充実していました。後輩たちの企画に込められた熱い思いに触れ、3年生は皆、感動の表情でした。また3年生からは、卒業制作として取り組んだ「ステージテーマのレリーフ」が披露されました。「長中魂」とともに、これから長中生の指針となっていくものです。また、素晴らしい合唱の歌声を聴かせてくれました。この歌声に涙する先生や仲間、そして後輩……。

後輩から先輩へ、先輩から後輩へ、第5ステージのテーマでもある「感謝」の思いがたくさん詰まった素晴らしい会となりました。

公立高校受検前日も、1・2年生からエールや黑板メッセージ



喜ぶ3年生



1・2年生による雨の中の応援



3年1組



3年2組



3年3組



3年4組

3年生卒業制作～ステージテーマのレリーフ～



3年生は、卒業制作として、「出会い」「挑戦」「団結」「充実」「感謝」の5つのステージについて、何を大切にするステージなのかを示す立派なレリーフを作りました。制作費用のためにアルミ缶集めをしたり、言葉を何度も吟味をしたり、一文字一文字を彫ったりしてようやく完成させました。「3年生を送る会」で披露した後、体育館の全面に掲げました。「長中魂」に込められた言葉と共に、このレリーフの言葉が、これからの長岡中の後輩たちの生活の指針となっていくようにしていきます。3年生、本当にありがとうございました。



18日(土)にはいよいよ卒業です。3年生の皆さん、私たちは、一人一人の進路先でのさらなる飛躍を心より応援しています。